岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　山崎地区測量設計地質調査業務委託（急傾斜地崩壊対策・公共）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 掘削・掘削のり面

ボーリング名	NO.1	**調査位置**	広島県庄原市総領町下領家			**北緯**	34° 47′ 1.248″
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所			**調査期間**	2019年 9月 27日 ～ 2019年 9月 30日	**東経**	133° 04′ 55.444″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 284.10m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平 0° 鉛直 90° 36°
総削孔長	6.00m					**使用機種**	
試錐機	東邦D-0B						
エンジン	ヤンマーNFAD8	**ポンプ**	東邦BG-3B				

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 N値	深度－N値 図	原位置試験	室内試験	削孔状況 削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
1	282.30	1.80		礫混じり砂	暗褐							(100)		砂は細～中砂。安山岩の硬質な角礫を混入する。		9 / 300 / 50 / 200	1.15 / 1.45 / 1.80 / 2.00			9 / 28	600 / 300 / 100	86／B2	シングル／メタル	300.0 / 400.0	50	0.0	W1	
2	282.10	2.00		安山岩	褐青灰	w4		C	V	c	CL	0 [0] (100)		上部はやや軟質であるが下部ほど角礫状コアとなる。									ダブル／メタル					
3				安山岩	淡褐青灰	w3	h1	B	III	b	CM	19 [37] (100)		岩片～短棒状コア主体となる。亀裂沿いに風化し褐色化している。岩片は比較的硬質。深度5.5～5.8m亀裂沿いに破砕され砂礫状コアとなる。							86 / 100 / 109	66	ダブル／ダイヤ	300.0	150	4.0	W2／15	0
4												20 [61] (100)																
5												20 [31] (100)																
6	278.10	6.00										23 [44] (100)								10 / 1								
7																												
8																												
9																												
10																												
11																												
12																												
13																												
14																												
15																												
16																												
17																												
18																												
19																												
20																												